

# 九州有数のICT企業「シティアスコム」がZAC導入で 経営の高度化を実現

— 集計業務の属人化を解消、正確な数字を基にした経営判断が可能に —

クラウドERP「ZAC」を提供する株式会社オロ（本社：東京都目黒区、代表取締役社長執行役員：川田 篤 以下、オロ）は、九州有数の規模を誇り2022年10月より西日本フィナンシャルホールディングスのグループ企業となった株式会社シティアスコム（本社：福岡県福岡市、代表取締役社長：藤本 宏文）が、「ZAC」を導入したことをご報告いたします。ペーパーレス化による営業部門の業務効率化、集計業務の属人化が解消され業績予測の精度が向上、正確な数値を元にした経営判断が可能になるなど、経営の高度化を実現しています。



（左から）株式会社シティアスコム 常務取締役 篠原 正浩 様、執行役員 角谷 英一 様、  
経営管理本部コーポレートIT部 副部長 藤田 徹郎 様

## ■ 「ZAC」導入による3つの効果\*

### 1.ペーパーレス化で営業部門の業務効率化

営業一人ひとりがExcelやWordで作成していた見積もりをZACに統一  
月300枚にもものぼる見積もり作成作業を効率化

### 2.正確な数値を元にした経営判断が可能に

損益情報をZACで一元管理、経営層が損益を正しく把握できるように  
通期の業績予測の精度も向上した

### 3.集計業務の属人化解消

案件ごとにExcelで管理していた情報を、ZACへ一元化  
月次決算のための集計作業などが標準化された

\*株式会社シティアスコム調べ

執行役員 角谷 英一 様

「導入プロジェクト発足時に定めたスコープとZACの機能とは9割超の合致率がありました。ZACを活用することで、損益管理の効率化と、正確性が担保できています」



## ■ZAC導入事例インタビュー記事を公開

シティアスコムはアプリケーションの開発に核を置きながら、ネットワークの設計やシステム保守・運用、学校パッケージの展開といった様々なソリューションを提供し、九州トップクラスのICT企業に発展してきました。

もともと開発部門と営業部門がそれぞれの案件管理データをもとに損益管理をしており、全社的な計数把握に課題がありました。このような状態ですと計数確定に時間がかかり、経営管理面で支障が出かねないので、システム刷新の際に併せて解決するつもりで「ZAC」を選定しました。

ZAC選定の決め手や導入後の効果について、常務取締役 篠原正浩様、執行役員 角谷英一様、経営管理本部コーポレートIT部 副部長 藤田徹郎様にお話を伺いました。

## 【シティアスコム様 導入インタビュー（一部抜粋）】

### 基幹システムの刷新に併せて経営も強化

常務取締役 篠原 正浩 様：

「もともと開発部門と営業部門がそれぞれの案件管理データをもとに損益管理をしており、集計方法が部門毎の事情で少し異なる点があり、全社的な計数把握に課題がありました。例えば、同じ案件に対しても、開発部門と営業部門では確度評価が相違するようなケースもあり、属人化による弊害が起きていました。」

「このような状態ですと計数確定に時間がかかり、経営管理面で支障が出かねないので、システム刷新の際に併せて解決するつもりで選定しました。案件管理データが一元化され、集計方法が統一されたことは、経営管理機能の強化にも繋がっています。」



### ノンカスタマイズにこだわったERP選定

角谷様：

「ノンカスタマイズで導入できるという点を重視していたのですが、ZACは標準機能でプロジェクト損益管理機能がついており、ほとんどカスタマイズなしで要件を満たすという点で選びました。もともとパッケージに業務を合わせるというポリシーではあったのですが、導入プロジェクト発足時に定めたスコープとZACの機能とは9割超の合致率がありました。」

「ノンカスタマイズにこだわったもう一つの理由としては、今後の制度変更の負荷を減らしたいと考えていたからです。以前のシステムでは、すでにカスタマイズを繰り返していたため、インボイス制度や電子帳簿保存法のような大きな制度変更への対応において、保守対応の負担増やバージョンアップコストの大幅な増加などの懸念がありました。」

「ZACをノンカスタマイズで利用することで自動バージョンアップの対象になりますし、制度変更時の負荷低減が期待できます。また実際にバージョンアップコストが不要になったことで、社内システムにかかるコスト削減にも繋がりました。」

### 各部門の業務効率化と経営数値の正確性に寄与

角谷様：

「まず営業部門の業務効率化という点では、紙帳票の削減を実感しています。元々月に300枚の見積もりをExcelやWordでそれぞれの営業が作っていました。現在はそれら全てがZACで作成・印刷できるようになり、大幅な効率化になりました。」

「経営数値の面でも、営業部門が登録する見込みと開発部門で管理する見込み数値に差があるという課題がありました。ZACを活用することで、案件データは一元化&可視化され、損益管理の効率化と正確性が担保できています。もともと各部門が異なるExcelを集計元として使っていたのですが、ZAC導入後はZACに入力する情報を「正」とし、経営判断の元となる情報から属人性が排除されることで業績予測の精度が上がりました。」

株式会社シティアスコム様のERP導入事例インタビュー記事はこちらからご覧ください

<https://www.oro.com/zac/casestudy/city-ascom.html>

その他の導入事例インタビュー記事

<https://www.oro.com/zac/casestudy/>



システム業 IT業 広告業 クリエイティブ業  
 イベント業 士業 コンサルティング業

の業務を統合し効率化する

# クラウドERP ZAC

導入 900社 30万 ライセンス IT導入補助金採択率 91%\*

※IT導入補助金2022にて32社中29社が採択（2022年12月31日時点）

クラウドERP「ZAC」は損益管理、プロジェクト管理、管理会計、内部統制、決算早期化を実現する統合型の基幹業務システムです。業務効率化と的確な経営判断を支援し、企業の継続的な成長を担う経営基盤として、IT業、システム業、広告業・クリエイティブ業、士業、コンサルティング業をはじめとした累計900社を超える企業様に導入いただいております。モジュール（機能）単位で導入範囲やライセンス数を選択でき、導入後も必要に応じて機能やライセンスの追加が可能であることも特徴です。

<https://www.oro.com/zac/>

### 【株式会社オロについて】

- ・ 上場証券取引所：東京証券取引所 プライム市場（証券コード 3983）
- ・ 所在地：東京本社 東京都目黒区目黒 3-9-1 目黒須田ビル
- ・ 代表者：代表取締役社長執行役員 川田 篤
- ・ 事業内容

#### クラウドソリューション事業

クラウドERP「ZAC」「ZAC Enterprise」の開発・提供：<https://www.oro.com/zac/>  
 クラウドERP「Reforma PSA」の開発・提供：<https://www.oro.com/reforma-psa/>

#### マーケティングコミュニケーション事業

企業のコミュニケーション戦略プランニングおよび実行・推進支援：<https://dx.oro.com/>  
 マーケティングDX / エリアマーケティング / 国内プロモーション / 広報PR / クリエイティブ / デジタル広告・インターネット広告  
 海外向けプロモーション支援：<https://www.oro.com/global/>  
 オールインワン競合分析ツール「Semrush」の販売：<https://semrush.jp/>

### 【『クラウドERP ZAC』に関するお問い合わせ先】

株式会社オロ マーケティンググループ担当TEL：03-5843-0653 / Mail：zac@jp.oro.com

### 【報道に関するお問い合わせ先】

株式会社オロ 広報担当TEL：03-5843-0836（直通） / Mail：info@jp.oro.com